



平成13年度指定 高指第99号

山田 清志

【雅号】清 きよし

生年／昭和15年 指定技術名／漆器・彫刻塗



しきしばこ「しゅんじゅう」

色紙箱「春秋」

力強く咲き誇る白梅・紅梅と赤く色づきはじめて紅葉により、鮮やかに季節を表現した作品である。春の梅には黒古味を加えることで、さらに奥行きと立体感が生まれ、秋の紅葉には紅の絶妙なぼかしが施されている。曲線と直線が多く用いられた複雑な意匠を高い彫刻彩色塗の技術により、丁寧に仕上げられている。

平成15年作

素材・技法／木地・彩色、黒古味仕上

寸法／高さ7cm×幅31cm×奥行27.6cm

〔表彰・受賞歴〕

昭和56年 高岡市伝統工芸産業優秀技術者表彰
昭和61年 伝統工芸高岡漆器協同組合模範組合員表彰
平成11年 日本漆器協同組合連合会組合功労者表彰
平成13年 日本伝統工芸士会功労者表彰
平成15年 伝統的工芸品産業功労者表彰
(中部経済産業局長)
平成18年 富山県中小企業団体中央会表彰
平成28年 瑞宝単光章
平成30年 高岡市功労者表彰

〔経歴〕

昭和31年 竹鼻正太郎氏に師事し漆塗り技術を習得
昭和34年 富山県工業試験場(夏期講座)で変り塗りを習得
昭和38年 独立自営、現在に至る
昭和54年 伝統工芸士に認定
平成2年 富山県卓越技能院二号会員
平成14年 高岡市伝統工芸産業技術保持者指定